

令和元年度愛西市公共下水道工事 工事説明会 質疑応答

質 問：公共柵設置位置の相談する施工業者は、下水道本管工事を行う施工業者か宅内工事を行う施工業者どちらですか。

回 答：下水道本管工事を行う施工業者です。各家庭を回らせて頂いた際にどの場所に公共汚水柵を設置するか相談して下さい。

質 問：公共汚水柵等設置申請書の見取り図は、各個人が書かないといけないですか。また宅内工事を行う際に施行業者をお願いしても良いですか。

回 答：下水道本管工事を行っている際に出して頂く書類になりますので、個人で書いて下さい。何か不安な所や分からない箇所がある際は、施工業者か市役所の方に相談して下さい。

質 問：現在畑で宅地にする予定が無い場合、どのようにしたら良いですか。また将来家を建てる事になった時に公共汚水柵を設置して頂く事は可能ですか。

回 答：宅地にする予定が無い場合、今年度の下水道本管工事中に公共汚水柵を設置しなくても良いです。また受益者負担金も除外の申請書を提出して頂きます。将来の為に公共汚水柵を設置しておこうと思う場合は、申請書を提出して頂き、公共汚水柵を設置させて頂きます。家を建てるタイミングに申請書を提出して頂き、市の方で柵を設置する事も可能です。

質 問：私道に下水道本管を入れた場合、下水道本管に各家庭の管を接続すると思います。全家庭の接続が終わらないと実際に下水道を使用する事が出来ませんか。

回 答：供用開始が出来ている分に関しては、公共汚水柵から上流の宅内工事が完了すれば下水道を使える様になります。

質 問：公共汚水柵は流入側に3本あるが、両側(180° 反対方向)から流入させたい場合どうなりますか。

回 答：流入側の3方向が90° になっている物もあります。両側から流入させる場合は、90° で3方向になっている物をつけさせて頂きます。

質 問：公共汚水柵を敷地内に設置するという事ですが、深さはどれくらいですか。また深さによって金額は変わりますか。

回 答：土地が広かったり、現在宅内の管路が深い位置に設置されていたりする方の家は深くなってしまいます。その為、各家庭によって公共汚水枡の深さは異なります。

金額については、1つ目の枡は愛西市の方でつけさせて頂きます。2つ枡を設置する場合、2つ目が自己負担となりますが、設置金額が高い方を市が負担させて頂きます。

質 問：道路にマーキングがしてありますが、公共汚水枡を設置する位置のマーキングですか。

回 答：道路上の青いマーキングは、マンホールを設置させて頂く箇所になります。その為、青いピンから公共汚水枡を取るわけではありません。

質 問：とても広い範囲を長期間施工しますが、細かい範囲で近隣住民に対して、施工前に施工業者の方から案内をして頂けないですか。

回 答：工事が近くなつた際には、案内看板や個別に手紙を投函させて頂き、工事のお知らせをさせて頂きます。

質 問：公共汚水枡ですが、大型重機が蓋に乗る場合は鉄蓋にしますとありましたが、どなたにいつの段階で話せばいいですか。また書類は必要になりますか。

回 答：公共汚水枡の設置位置の立会時に、利用状況を教えて頂き、鉄蓋が良いと施工業者に伝えて下さい。施工業者より市役所の方に報告を頂き、鉄蓋を設置させて頂きます。書類は必要ありません。

質 問：落合地区は前から地盤沈下すると言われていたが、災害時などのトラブルが想定されていますか。

回 答：地盤沈下等の災害対策についてですが、阪神淡路大震災以降の指針での設計になっています。地震等の耐震性については対策されています。ただし規格外の大きな地震が来た際にはどうなるか分からない部分はあります。

質 問：宅内工事を施工業者がする際に、管路設置工事の他に浄化槽の撤去やトイレ工事等のスケジュールが上手く組みれていないとすごい日程がかかってしまいます。宅内工事に業者に相談すれば良いですか。

回 答：宅内工事を行う施工業者と相談して下さい。

質 問：宅内工事について、遅滞なく接続するとありましたが、どのくらいの期間を示していますか。

回 答：下水道の接続の遅滞なくは、愛西市では1年以内でお願いしています。ただし汲み取り便所等の水洗化については3年以内でお願いしています。

質 問：排水設備の設置は愛西市だと概ね1年間という事ですが、令和元年度に工事が完了した場合、宅内工事は令和3年3月末までに工事して下さいという事ですか。

回 答：令和3年3月末までに工事を行って下さい。

質 問：下水道に接続した際に浄化槽は、撤去しないといけないですか。

回 答：浄化槽については、使わなくなると産業廃棄物になってしまいますので、基本的に全て撤去して下さい。

質 問：宅内配管と公共汚水枡の落差は公共汚水枡の高さで変えるのですか。

回 答：公共汚水枡で落差をつける事は、ほとんどありません。宅内配管で勾配をつけて頂いて、公共汚水枡に繋いで頂きます。

質 問：公共汚水枡や宅内配管が詰まった時はどうなりますか。

回 答：公共汚水枡で詰まった場合は、市の方で対応します。宅内配管及び宅内の枡で詰まった場合は、個人での対応となります。

質 問：現在宅内にある枡はコンクリートで出来ています。全部汚水枡に取り換ええないといけないですか。

回 答：雨水が入ってしまう形であれば、雨水が入らない密閉した蓋の物に替えて頂きます。また汚水と雨水が一緒の経路になっている場合は、汚水のみを流す経路と現在使用しているコンクリート枡を雨水だけの経路として工事をして下さい。

質 問：宅内工事の見積りを数社取るといっても、金額だけでは中身がさっぱり分かりません。標準的な施工方法が分かれば判断がつくと思います。金額が大きいのでアドバイスが頂けたらと思います。

回 答：現在のお家の状況によって大きく変わってしまいます。トイレだけ浄化槽に繋いでいるお家とトイレ、お風呂、台所全部を浄化槽に繋いでいるお家では、後者は全ての排水が集まっているので規模が小さくて

済みます。前者の場合は、一度全部の排水を集めないといけないので、工事する規模が大きくなり、費用が多くかかってしまいます。現在使用している管路を使用するか使用しないかでも大きく変わります。浄化槽から先の下流部分を変えるだけだと安く済みます。

愛西市は分流式なので、雨水と汚水を分けて頂きます。上流側で雨水と一緒にしている場合、管路を分けて頂かないといけない為、費用が高くなります。

また接続する際には、施工業者が図面を下水道課に提出します。その図面を確認して、駄目な所がある際は施工業者に訂正する様に指示を行います。そして施工前と施工完了後の確認をやらせて頂いています。

質 問：下水道が使える様になるまでの流れとして、公共汚水柵の設置と下水道本管の工事が行われた後に供用開始が市から告示されて、その後に宅内の排水設備を個人で設置するという事ですか。

回 答：そのような流れになります。

質 問：供用開始はいつ頃になりますか。

回 答：工事を行った次年度の4月1日に供用開始させて頂いています。